敬和創

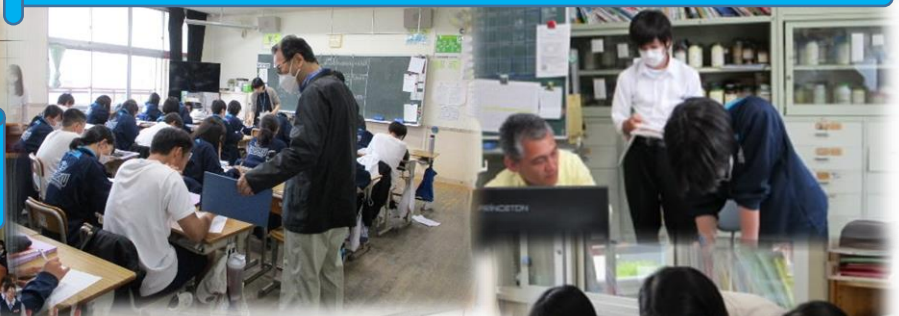
上田市立第六中学校
学校だより　Ｎｏ.２
令和６年5月３１日（金）

5月～学びが本格的に

心のケアも大切に～スクールカウンセラー紹介式

１年生も仲間に～部活動発足会

分かるまで聴く！数学学習ボランティア開始（１年）
テスト前２日間実施　教科質問タイム



活発な質疑・意見が飛び交った
３年生を軸とした生徒総会

１年：中学校はじめてのテスト

アイデアを形に～福祉委員会のゴミ拾い活動

７組の手作りクッキー

バラエティに富む学びの場②
２年キャリア教育講演会

バラエティに富む学びの場①
コンディショニング相談会

４名の教育実習生

バラエティに富む学びの場③～全校で Swing!　移動鑑賞音楽会」

５月校長講話～意識したい４つの言葉

５月から１年生も部活動に入部し張り切って活動をしています。2，3年生もあこがれられる先輩の姿を見せてくれています。さて、5月24日（金）は一学期中間テストがありますね。今日は、「勉強するってどんな意味があるのだろう？」について考えてみましょう。
「勉強する意味」の答えはひとつではありません。一人一人によって違ってくるものです。今、勉強する意味について隣近所の友達と考えてみましょう。少し時間を取ります。
「勉強する意味」について4つほど短く紹介します。

人生を豊かにするため
知識があるほうが、人生でさまざまな経験を楽しめたり、味わったりできます。

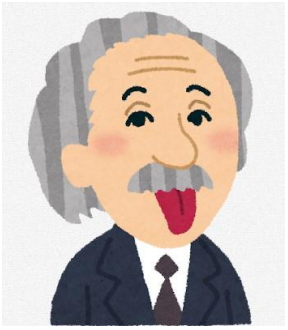
視野を広げて発想を自由にするため
知識と知識を組み合わせて新しい発想やアイデアも生みだしやすくなります。そしていろいろな文化や価値観、感性、意見をもつ人たちとも、壁をつくらずに仲間になれます。

学び方を学ぶため
学ぶことは大人になっても続くことですから、中高生のうちから自分の学び方を知っておけば、それだけ多くのことを学んで身につけていくことができます。

選択肢を広げるため
勉強することで学校や仕事選びなど、進路の選択肢が広がります。
4つほど勉強する意味について紹介しましたが、勉強する意味は、学校を出てから自分で気づくものかもしれません。少し突き放した表現かもしれませんが、勉強する意味は他人に与えられるものではないということです。最後に偉人たちの名言を紹介します。

- 「小さいことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行くただひとつの道だと思っています。」（イチロー）
- 「学べば学ぶほど、自分がどれだけ無知であるか思い知らされる。自分の無知に気づけば気づくほど、より一層学びたくなる。」（アインシュタイン）
- 「成功しない人がいたとしたら、それは考えることと努力すること、この２つをやらないからではないだろうか。」（エジソン）
- 「２０歳であろうが８０歳であろうが、学ぶことをやめた者は老人である。学び続ける者はいつまでも若い。人生で一番大切なことは、若い精神を持ち続けることだ。」（ヘンリー・フォード）

どれも心に響く名言ですね。勉強へのやる気がなくなった場合など、この名言を思い出すようにしましょう。



☆連絡とお願い

6月17日【月】地域公開参観が行われます。お子様の講座を見ていただくか、他の講座を回ったりするなどしてお楽しみください。また、当日は各講座の見守りの役割で支部長（地区により副支部長様含む）にもご協力いただきます。ご多用のところ、講師の皆様との打合せからご協力いただき感謝いたします。ありがとうございます。当日もお世話になりますがよろしくお願いいたします。

一方で、全職員が各講座に付くため、当日校庭で駐車場誘導を担当する職員が不足しています。恐縮ですが、保護者の皆さまで13:20から30分程度、参観開始までの駐車場誘導をお手伝いいただける方がいらっしゃいましたら、学校まで電話かお子様を通じてお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。

第六中学校　校長　中野 裕顕　担当：富山 貴子(教頭)　℡２２－５０１３　ueda6@sk.ueda.ed.jp